観光庁 御中

被災観光地の誘客多角化·収益力向上事業 概要書

株式会社JTB

目次

- 1. 本件業務の背景と目的
- 2. 選定事業者 概略図
- 3. 被災観光地の誘客多角化・収益力向上事業 各取組概要

1. 本件業務の背景と目的

背景

- ▶ 令和2年7月に発生した一連の豪雨は、九州、中部、東 北地方をはじめ、広範な地域において、多くの人命や家屋 への被害のほか、ライフライン、地域の産業等にも甚大な 被害をもたらしました。
- ▶ 新型コロナウィルス感染症に加え、令和2年7月豪雨等で被害を受けた観光地全体の復興のためには、施設の復旧・事業継続等の措置に加え、観光施設・宿泊施設等が一体となった観光戦略の再構築・地域の魅力向上のための取組が必要です。

目的

- ▶本事業では、観光庁が別途公募し選定する被災観光地における実証事業の総合的な運営支援を行う事務局として、誘客多角化・収益力向上に向けた課題にともに取り組むアドバイザーを派遣し、被災観光地の復旧・復興計画や観光戦略の策定、各種施設が連携した共同プロモーション、個別施設の高付加価値化等の取組を後押ししていきます。
- ▶具体的には、被災観光地が抱える各種課題を定量面・ 定性面で整理し、それぞれの課題解決に適したアドバイ ザーの選定・派遣を実施します。
- ▶ 実証事業の期間は、定期的な報告書を宿泊施設単位で取り纏め、システム上で可視化することで、適切な進捗管理を実施します。
- ▶ 実証事業の結果は、被災観光地が現在置かれている 状況も踏まえ、多くの観光関係者等の参考となるよう報 告書に取り纏めます。

2. 選定事業者 概略図



番号	事業者名	取組名
1	一般社団法人奥飛騨温泉郷観光協会	冬期誘客促進対策事業
2	天龍峡温泉観光協会	天龍峡温泉の新たなコンテンツ創造プラン
3	一般社団法人らぞLABO	サスティナブル・ツーリズムを起点とした観光地 域作りによる観光復興プロジェクト
4	一般社団法人 下呂温泉観光協会	豪雨災害復旧のための、下呂市内の5つの温泉地が 連携した周遊促進・消費額向上事業
5	大江町観光物産協会	災害を「忘れない」から始まる、学びの地域学推 進と地域ファン獲得による持続可能な地域経済形 成事業
6	やまがた観光キャンペーン推進協 議会	オールシーズン自由な旅 山形県バリアフリーコ ンテンツ受け入れ整備実証事業
7	宝泉寺温泉観光協会	宝泉寺温泉の将来像について
8	一般社団法人松本市アルプス山岳 郷	写真で巡るAlpsアドベンチャーツーリズム創造に よるリブランディング事業
9	杖立温泉観光協会	小国町杖立温泉の災害復旧・復興に向けた、eスポーツフェスティバル【温泉 DE eスポ!】
10	熊本県	熊本県被災観光地の復興に向けた戦略策定
11	株式会社フィデア情報総研山形支 社	『肘折バカンス』による誘客促進事業 〜"湯治" を中心にした"肘折流ワーケーション"の推進〜
12	人吉温泉旅館組合	人吉球磨復興支援 「人吉ひかりの復興計画の策 定」と「ひかりと川」をテーマとした滞在型コン テンツ・イベント創出事業
13	天ヶ瀬温泉未来創造協議会	天ヶ瀬温泉街の観光復興計画の策定と新たな観光 地として再生するための実証実験

3. 被災観光地の誘客多角化・収益力向上事業 各取組概要

-般社団法人奥飛騨温泉郷観光協会

<取組概要> 路線バスを活用したバスツアーを実施し アンケート等により意見を収集 新規顧客層の獲得を目指すとともに、今後

の観光施策の在り方を検討



一般社団法人らぞLABO

<取組概要>

サステナブルツーリズムを軸とした観光地づくりを実施。フォーラムやワークショップを通じて地域観光関連事業者の理解促進を実施サスティナブル・ツーリズムの国際認証の取得を目指す





大汀町観光物産協会

<取組概要>

今後の復興に向けたロードマップを定め、地域が経験した災害に対する脅威や教訓を可視化し、全国に発信取組・復興のプロセスを、地域の価値として、観光客の来訪需要を喚起



宝泉寺温泉観光協会

<取組概要>

地域の将来像を議論し地域で統一された 戦略やコンセプトを策定 宝泉寺温泉を応援したくなるような観光客 との関係づくりを目指す





天龍峡温泉観光協会

<取組概要>

イルミネーションイベントやご当地グルメ開発 を通じ、新しい温泉地の在り方を模索 新規顧客層の獲得や観光消費額向上を 目指す





一般社団法人 下呂温泉観光協会

<取組概要>

周辺 5 温泉地の周遊を目的とするスタンプラリー、モニターツアーを実施地域一帯となった観光施策を打ち出すことで周遊客の増加を目指す





やまがた観光キャンペーン推進協議会

<取組概要>

高齢者など体力のないお客様やアウトドアとは縁遠い障害者含む多様な方を想定した ツアーの造成

バリアフリー観光立県山形としての認知度向 上を目指す





一般社団法人松本市アルプス山岳郷

<取組概要>

デジタルツールを活用し、温泉を目当てに来 ている顧客層をターゲットに景色を楽しむコン テンツを訴求。

3 密を回避しつつ、新たな需要の喚起を目指す



3. 被災観光地の誘客多角化・収益力向上事業 各取組概要

杖立温泉観光協会

<取組概要>

eスポーツのイベントを実施。歴史ある温泉郷に e スポーツという新しい文化を発信することで、既存ターゲット層であるシニア層以外の客層開拓を目指す





熊本県

<取組概要>

復興のステップごとに取組む内容を、地域の 関係者と意見交換等を実施し、復興戦略 策定

早期復興を目指すとともに、今後の観光施策の在り方を検討



株式会社フィデア情報総研山形支社

<取組概要>

ワーケーションを軸とした今後の観光戦略検討、プラン造成、イベント等を実施新たな湯治場としてのビジネスモデルを確立し、誘客多角化を目指す





人吉温泉旅館組合

<取組概要>

「ひかりと川」をテーマとした復興計画の策定、 滞在型イベントの創出等を実施。 住民の復興へのマインド向上、地域経済の 活性化を目指す





天ヶ瀬温泉未来創造協議会

<取組概要>

勉強会やワークショップを実施し特長を活か した温泉街全体コンセプトと観光復興プラン を策定

災害前にはなかった新たな観光の創造を目 指す

